

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 5 月 20 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 20 日 作成

事務事業名		文化芸術自主事業実行委員会支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局	課長名	西川正則
	施策	20	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	水野隆文
	基本事業	67	学習・スポーツの啓発			所属班	生涯学習班	(内線)	1503
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果	5
		1	10	5	6	11517		コスト削減優先度評価結果	5
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H7 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	自主事業実行委員会を組織し、年間の事業の企画立案・事業の実施を行う。 平成7年11月に総合センターのオープンに伴い、文化会館の活用と文化芸術の振興を目的に自主事業が始まっている。 平成7年11月から文化会館の活用と文化芸術の振興を目的に自主事業が始まり、実績は十分であるが、合併に伴う対象人口の増加、啓発手法の変化に伴い、合併初年度は来場者数減少の現象が見られた。 また、ジャンルによって入場率にばらつきが見られる。
【業務の流れ】	自主事業実行委員会の組織、年2回程度の実行委員会会議の開催、企画・立案、事業の実施、会計監査、事業実績報告書の作成・検証。
【主な予算費目】	3 職員手当 19 負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	来場者のアンケート調査を集計してみると、大半が良かったという意見であるが、一部で新ジャンルの要望がある。 入場者数が少なかったときにはアンケートで「広報・周知の徹底」の要望が強く見られる。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
実行委員会を2回開催し自主事業を8回実施した。(映画・ドレミの広場・サインショー・ミュージカル・コンサート・歴史資料展・人形劇・子ども劇団活動及び公演)	実行委員会を3回程度実施し、自主事業を7回実施予定。(ドレミの広場・人形劇・ジョイントコンサート・ラジオ公開番組・コンサート・歴史資料展・子ども劇団活動及び公演(2回))
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ ア 開催数	回 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
市民	⇒ ア 市内の人口 人
	⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
市民が文化芸術活動に興味を持つ場を提供する。	⇒ ア 興味を持った人数(入場券購入者数) 人
	⇒ イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 市民が興味を持つような催しを開催できたかを判断するため。22年度の目標値は会館の客席8割を見込んだ値。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込	
④ 活動指標	ア	回	8	8	9	8	7	7	7	
	イ									
⑤ 対象指標	ア	人	53909	54518	55124	54856	55500	56000	56500	
	イ									
⑥ 成果指標	ア	人	3800	3800	3800	4328	3300	3300	3300	
	イ									
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円	2,813	400	400	300	400	300	300
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	8,179	5,486	6,308	4,881	5,388	5,000	5,000
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	11,000	6,500	6,500	6,825	6,828	6,830	6,850
	(A) 事業費計	千円	21,992	12,386	13,208	12,006	12,616	12,130	12,150	
	(A)のうち指定経費	千円								
	(A)のうち時間外、特勤	千円				325	328	330	340	
	人件 費	正規職員従事人数	人	7	7	7	6	7	7	7
延べ業務時間		時間	1,500	1,500	1,500	1,060	1,500	1,500	1,500	
(B)人件費計		千円	5,955	6,000	5,970	4,219	5,970	5,970	5,970	
トータルコスト(A)+(B)		千円	27,947	18,386	19,178	16,225	18,586	18,100	18,120	

総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
(期間限定複数年度のみ記載)
0
0
0

事務事業名	文化芸術自主事業実行委員会支援事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-------------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>地元で活躍している団体の活動を自主事業として開催したり、補助事業の積極的な活用など、コストを抑えた事業を考える必要がある。また、集客のための広報活動を徹底する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 市民のニーズを的確にとらえ、事業を企画する。</p>																						